

自然学習講座

テーマ：水元公園の魚を観察しよう

日時：令和7年5月24日(土) 13時から15時まで(雨天決行)

講師：三森 典彰 氏 (株式会社BiotopGuild 代表取締役)

参加費：無料 定員：30人 (対象：小学生以上)

申込開始：令和7年4月22日(火)

集合：水元かわせみの里 水辺のふれあいルーム

受付：令和7年5月6日(火・祝)まで電話で受付し、応募者より抽選。

※ 野外での観察もありますので、動きやすく、濡れてもよい服装と靴でお越しください。
※ 小学3年生以下のお子様は、保護者同伴をお願いします。



モツゴ

水元公園で魚を採取して観察し、環境と生きものの繋がりを学びます。

イベント・ガイドウォーク

カワセミ個体数調査 令和7年4月26日(土) 説明会 10:00～12:00
令和7年5月6日(火・祝) 調査日 9:30～13:00

水元公園全域の各所でカワセミを定点観察し、繁殖期のカワセミの個体数を調査します。市民参加型の調査です。

ガイドウォーク 1回目 11時から30分間
2回目 13時30分から30分間

専門員が水元かわせみの里周辺を解説しながらご案内します。
ボランティア活動日はボランティアさんが野草園を案内します。



水元かわせみの里とは (水元小合溜水質浄化センター)

水元小合溜の水辺環境を、豊かな生きものが生息していた昭和30年代前半の頃のように戻すために作られた、水質を浄化する施設です。施設内にある水辺のふれあいルームでは、専門員による解説や講座、様々な展示やイベントなどを通じて、周辺の自然や歴史、水質浄化の取り組みなどについて楽しく学ぶことができます。

■ 開館時間・・・9時から17時30分(4月から10月)、9時から16時30分(11月から3月)

■ 休館日・・・月曜(祝日の場合は、その直後の平日)

■ お問い合わせ・・・水元かわせみの里 03(3627)5201 東京都葛飾区水元公園8番3号

■ 交通 京成バス 水元公園循環バス(3月から11月の土日祝のみ) 金町駅南口→戸ヶ崎操車場・八潮駅南口(金61系統)
金町駅南口→水元公園→金町駅南口
水元かわせみの里下車 徒歩1分 水元五丁目 または 大場川下車 徒歩5分

※ お車で越しの際は、水元公園有料駐車場をご利用ください。



葛飾区公式HP



ブログ



Facebook



X (旧Twitter)

水元かわせみの里

水辺のふれあいルーム通信

令和7年 4月20日
(通算第217号)

秋には大きなドングリが！

水元小合溜の生きもの:207

クヌギ

ブナ科コナラ属

樹高 8～15m

花期 4～5月

秋には大きく丸い果実(ドングリ)を実らせ、水元かわせみの里や水辺の生きものの館周辺など、水元公園の各所でクヌギのドングリが見られます。ドングリが実るには花が受粉する必要があり、その花は春にたくさん咲いています。



▲ 雄花を拡大した様子。
雌花はもっと小さい。

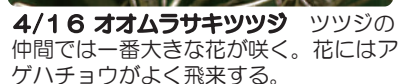
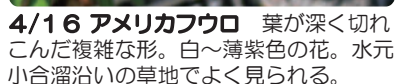
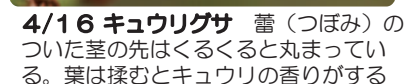
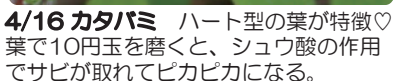
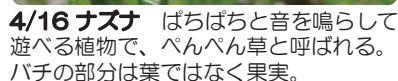
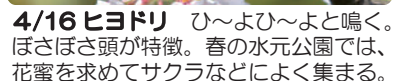
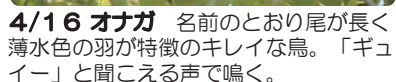
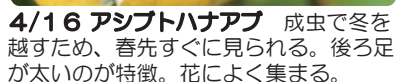
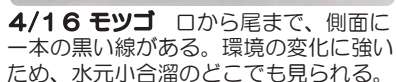
春には小さな花が！

花は2～3mm程と小さく、数十個の花が垂れ下がるように連なって咲きます。花は花粉を風に乗せて飛ばして運ぶ「風媒花」なので、虫や鳥に花を訪れてもらう必要が無く、派手な色でなく、大きな花びらもありません。



▲ 地面に落ちた大量のクヌギの花

日々変わりゆく小合溜の自然を、
お散歩隊が見つけて紹介します！



専門員コラム 「足元に広がる春の色」のお話

春になり、水元公園には様々な花が咲くようになりました。足元を見ると、小さな花が色とりどりに咲いています。しかし、よく見ると、その花の色合いには偏りがあるようです。

水元公園を歩いて、足元に咲く花をもう一度見てみましょう。コハコベ、タネツケバナ、ナズナ(⑤)、カタバミ(⑥)、タンポポ、オニタビラコなど、白と黄色の花がとても多いように感じます。次に、オオイヌノフグリやキュウリグサ(⑦)など、青色の花が続きます。紫の花も見られますが、赤い花は少ないようです。

実はこれは、成虫で冬を越し、春になってすぐ活動を始める昆虫の種類と深い関係があります。春先すぐに活動する昆虫はハエやアブ、ハチやシジミチョウなどですが、実はこれらの昆虫は赤色が見えません。ハチなどは青・緑・紫外線の三つの色覚しか持っておらず、そのために明度が高く、昼夜問わずよく目立つ白や黄色の花や、色として認識できる青色の花を好むようです。つまり春の花は、春の虫に認識してもらいやすい色の花を咲かせてきたのだと思われます。

初夏になり、赤を認識できるアゲハチョウの仲間が現れると、赤い花(9)も増えてきます。花と生きものの繋がりが見えると、季節ごとの観察がより楽しくなります。(野間)



ボランティア活動報告

ボランティア活動でハーブ園の整備をしました！

春に向け、これから大きくなるハーブのための整備活動を行いました。ハーブ園内の小石と雑草を取り除いた後、塗装した木の杭を用いて、種類ごとに区分けを行いました。また、周辺のクヌギの落ち葉を回収し、将来の肥料用として野草園の落葉溜めに移動しました。



ハーブ園の区分け整備を行いました。



塗装し、腐食しにくくした杭を使用しました。



入口周辺の落葉を集め、ハーブ園や野草園で使用する肥料用として回収しました。



集めた落葉を落葉溜めに移動しました。

ボランティア募集

水元かわせみの里ボランティアは、活動を通して、ボランティアの方々が地域への愛着を育み、ひいては地域の発展へ貢献することを目標とします。地域の自然保護活動や、来館者へのクラフト教室など、やりがいをもって参加していただける活動がたくさんありますので、気軽にご参加いただきたいと思います。

■活動内容 水元かわせみの里周辺の美化活動や、水辺のふれあいルームの管理等補助作業
ガイドウォーク等の補助作業、ボランティア研修会の受講
葛飾区子どもまつり、環境・緑化フェアなどへの参加

■募集期間 随時募集しています

■対象 18歳以上の方(原則)

■活動日 月4回程度(定例活動日 第1、3土曜日、第2、4木曜日)

■申し込み・お問い合わせ 水元かわせみの里 03(3627)5201

学校等団体利用のご案内

水元かわせみの里には、水元小合溜の歴史や自然の解説を行う専門員がいます。総合的な学習の時間、理科、社会科、生活科などの学習にぜひご利用ください。

総合的な学習の時間



植物の葉っぱと種の観察

水元小合溜周辺の身近な生きものや、環境、歴史について楽しく学びます。水質浄化センターの見学なども可能です。

職場体験受け入れ



中学生職場体験

施設周辺の美化活動、施設内の管理作業、生物の調査、ガイドウォークの補助など、様々な体験が可能です。

自由研究の補助



虫とのキットを作る

水辺の生きもの調査、図鑑作りなど、様々な内容の自由研究のイベントを行い、夏休みの児童への、学習のサポートをします。

その他、主な団体利用の内容

- ・生物関係のクラブ活動の補助
- ・大学、専門学校の実習の受け入れ
- ・福祉系団体への自然解説
- ・歩こう会など、各種団体への自然解説

※バスでの来館のご希望や、ガイドの時間・内容などの詳細については、ご相談ください。

※団体利用に関するお問い合わせは、水元かわせみの里窓口、または電話(水元かわせみの里 03-3627-5201)まで。

野草園だより 見頃の生きもの 4月編

水元かわせみの里の裏手にある小さなビオトープ「野草園」。様々な生きものが暮らすこのビオトープで見られる、ステキな生きものをご紹介します。

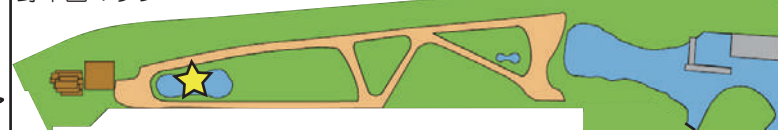
4月の見頃

アズマヒキガエルの幼生

3月に産卵された卵からかえりました。雑食で落ち葉や藻類、生きものの死骸を食べます。野草園のカエル池で落ち葉を食べている姿や、泳いでいる様子が観察できます。アズマヒキガエルが成体になるまでの期間はおよそ一月ほどのため、5月中旬には上陸する様子も観察できます。



野草園マップ



見られる
ポイントは
ココ！